

# 小金井桜 宮城に贈ろう

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県気仙沼市の大島に桜を贈ろうと、小金井市のNPO法人「小金井桜を復活する会」が「育ての親」を募集している。植樹後の管理費などとして1人50000円を負担し、名前とメッセージを書いたプレートに桜に掛けて被災地を応援する。

国の名勝「小金井桜」は、玉川上水の両岸約6キロにわたって植えられた桜の名所で、小金井、小平、武蔵野、西東京の4市にまたがる。江戸時代に、奈良県の吉野山などのヤマザクラが移植されたときから。

## 地元NPO「育ての親」募集

を気仙沼市の小学校に寄贈したときの縁で、大島を桜の名所として再生する地元のプロジェクトに協力することになった。大島の桜は、震災時の火災で多くが焼失している。贈られる苗木約100本は現在、小金井市内で育てられており、来年3月に植樹される予定。

## 来春植樹予定

50本は会の会員が育ての親となり、残り50本について一般から募集する。応募多数の場合は抽選。期間は3年間で、更新もできる。申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒184-0013 小金井市前原町4の19の23 NPO法人小金井桜を復活する会に送る。10月15日締め切り。問い合わせは、事務局(090-6507-4310)へ。



小金井市内で育てられているヤマザクラの苗木(小金井桜を復活する会提供)

# 武蔵野版

武蔵野支局  
武蔵野市中町  
1の13の1 3F  
〒180-0006  
電話  
(0422)51-3131  
FAX  
(0422)51-3133  
musasino@yomiuri.com

広告連絡  
(03)5226-9925  
折込チラシ  
0120-03-4343

購読申し込み  
0120-4343-81